

松本市公共下水道事業変更計画書

公共下水道管理者 松 本 市

工事着手の年月日

宮渚処理区	昭和25年11月16日
両島処理区	昭和57年5月18日
波田処理区	平成元年12月18日
四賀処理区	平成6年12月25日
上高地処理区	昭和63年10月7日

工事完成の予定年月

宮渚処理区	令和8年3月31日	令和11年3月31日
両島処理区	令和8年3月31日	令和11年3月31日
波田処理区	令和8年3月31日	
四賀処理区	令和8年3月31日	令和11年3月31日
上高地処理区	令和8年3月31日	令和11年3月31日

第1表の1

予 定 処 理 区 域 調 書 (分流式の汚水・合流式)			
予定処理区域 の面積	約 5,938ヘクタール 約 5,777ヘクタール	予定処理区域内 の地名	長野県松本市 「区域は下水道計画一般図表示のとおり」
処理区の名称	面積 (単位 ヘクタール)	摘 要	
宮渕処理区	2,909 2,898	公共下水道	
両島処理区	1,670 1,630	公共下水道	
西南処理区	495 436	宮渕処理区の関連特定環境保全公共下水道	
島立処理区	176 149	宮渕処理区の関連特定環境保全公共下水道	
稲倉処理区	21	宮渕処理区の関連特定環境保全公共下水道	
山辺処理区	34 33	宮渕処理区の関連特定環境保全公共下水道	
中山処理区	90 72	両島処理区の関連特定環境保全公共下水道	
内田処理区	49 39	両島処理区の関連特定環境保全公共下水道	
四賀処理区	44 46	特定環境保全公共下水道	
上高地処理区	25	特定環境保全公共下水道	
波田処理区	425 428	公共下水道	

第1表の2

予 定 排 水 区 域 調 書 (分流式の雨水)			
予定排水区域 の面積	約 892ヘクタール	予定排水区域内 の地名	長 野 県 松 本 市 区域は下水道計画一般図表示のとおり
排水区の名称	面積 (単位 ヘクタール)	摘 要	
奈良井川第一排水区	31		
奈良井川第二の二排水区	67		
奈良井川第三排水区	34		
塩沢川排水区	9		
田川第二排水区	32		
田川第三排水区	18		
田川第四排水区	49		
田川第五排水区	23		
田川第六排水区	25		
田川第七排水区	33		
田川第八排水区	11		
田川第十三排水区	43		
田川第十五排水区	133		
田川第十六排水区	26		
田川第十八排水区	33		
牛伏川第一排水区	20		
牛伏川第二排水区	84		
和泉川排水区	79		
女鳥羽川第二排水区	32		
女鳥羽川第四排水区	34		
女鳥羽川第八排水区	20		
女鳥羽川第十排水区	25		
松撰川排水区	32		

第2表

計 画 降 雨 調 書			
処 理 区 の 名 称	計 画 降 雨		適 要
	一時間当たりの降雨量 (単位 ミリメートル)	確率年	
(合流式) 宮渚処理区 奈良井川右岸(合流) (分流式) 奈良井川第1排水区 " 第2-2 " " 第3 " 塩沢川 田川 第2排水区 " 第3 " " 第4 " " 第5 " " 第6 " " 第7 " " 第8 " " 第13 " " 第15 " " 第16 " 牛伏川第1 " " 第2 " 女鳥羽川第2 " " 第3 " " 第4 " " 第6 " " 第8 " " 第10 " 湯川 第7 " 山の上沢川 "	38	1/10	都市機能の集積度が高い地区及び事業着手地区
その他の処理区,排水区	33	1/5	

第3表の1

吐 口 調 書 (汚 水)							
処理区の名 称	主 要 な 吐口の種類	主 要 な 吐口 の 番 号 又 は 名 称	主 要 な 吐 口 の 位 置	計 画 放 流 量 (日最大)	放 流 先 の 名 称	放流先 の水位	摘 要
両島 処理区	処理施設	奈3	松本市両島 地内	0.506m ³ /秒 0.489m ³ /秒	奈良井川	LWL GL+ 583.900m	両島浄化センタ ー処理水 低水流量18.09m ³ /s 【奈良井川】
宮渕 処理区	合流式 雨水吐室 処理施設	奈7	松本市新橋 地内	7.352m ³ /秒 7.336m ³ /秒	奈良井川	LWL GL+ 573.000m	宮渕浄化センタ ー処理水0.935m ³ /秒を含む 渦流式水面制御 設置(既設) 低水流量18.09m ³ /s
宮渕 処理区	合流式 雨水吐室	女9	松本市巾上 地内	8.594m ³ /秒	女鳥羽川	—	渦流式水面制御 設置(既設)
宮渕 処理区	合流式 雨水吐室	大3	松本市 白坂2丁目地 内	6.128m ³ /秒	大門沢川	—	渦流式水面制御 設置(既設)
宮渕 処理区	合流式 雨水吐室	—	松本市 深志2丁目地 内	7.954m ³ /秒	長沢川	—	渦流式水面制御 設置(既設)
宮渕 処理区	合流式 雨水吐室	—	松本市 中央4丁目地 内	1.596m ³ /秒	女鳥羽川	—	渦流式水面制御 設置(既設)
宮渕 処理区	合流式 雨水吐室	—	松本市 大手4丁目地 内	3.659m ³ /秒	女鳥羽川	—	渦流式水面制御 設置(既設)
四賀 処理区	処理施設	放流 管渠	松本市四賀 大字五常ビ ンゼ地内	0.005m ³ /秒 0.004m ³ /秒	会田川	LWL GL+ 569.370m	四賀浄化 センター 処理水
上高地 処理区	処理施設	放流 管渠	松本市上高 地地内	0.015m ³ /秒 0.014m ³ /秒	梓川	LWL GL+ 1,494.800 m	上高地浄化セン ター処理水 低水流量1.96m ³ /s 【梓川】
波田 処理区	処理施設	放流渠	松本市波田 字扇子田地 内	0.058m ³ /秒 0.061m ³ /秒	梓川	LWL GL+ 631.000m	波田浄化センタ ー 処理水

第3表の2

吐 口 調 書 (雨 水)							
排水区 の 名 称	主 要 な 吐 口 の 種 類	主 要 な 吐 口 の 番 号 又 は 名 称	主 要 な 吐 口 の 位 置	計 画 放 流 量	放 流 先 の 名 称	放 流 先 の 水 位	摘 要
奈良井川 第一排水区	分流式 雨水管渠	奈1	松本市大字 笹賀地内	3.906m ³ /秒	奈良井川	HWL GL+ 611.6m	頻度： 1年に1回 以上 方法：目視 による確 認
奈良井川 第二の二 排水区	分流式 雨水管渠	奈2-2	松本市大字 笹賀地内	7.266m ³ /秒	奈良井川	HWL GL+ 608.9m	
奈良井川 第三排水区	分流式 雨水管渠	奈4	松本市渚4 丁目地内	3.616m ³ /秒	奈良井川	HWL GL+ 585.8m	
塩沢川 排水区	分流式 雨水管渠	塩1	松本市大字 内田 字河原バタ 地内	2.066m ³ /秒	塩沢川	HWL GL+ 658.8m	
田川第二 排水区	分流式 雨水管渠	田2	松本市大字 寿豊丘 字長河原地 内	8.860m ³ /秒	田川	HWL GL+ 620.7m	
田川第三 排水区	分流式 雨水管渠	田3	松本市大字 寿豊丘 字長河原地 内	4.223m ³ /秒	田川	HWL GL+ 619.7m	
田川第四 排水区	分流式 雨水管渠	田4	松本市大字 芳川村井 字高畑地内	11.752 m ³ /秒	田川	HWL GL+ 619.6m	
田川第五 排水区	分流式 雨水管渠	田5	松本市大字 寿豊丘 字長河原地 内	3.240m ³ /秒	田川	HWL GL+ 615.6m	
田川第六 排水区	分流式 雨水管渠	田6	松本市大字 寿豊丘 字長河原地 内	5.928m ³ /秒	田川	HWL GL+ 613.3m	
田川第七 排水区	分流式 雨水管渠	田7	松本市大字 芳川平田 字中川原地 内	7.035m ³ /秒	田川	HWL GL+ 609.0m	
田川第十三 排水区	分流式 雨水管渠	田12	松本市庄内 一丁目地内	4.079m ³ /秒	田川	HWL GL+ 588.0m	

排水区 の 称	主要な 吐口の種 類	主要な 吐口の番 号又は名 称	主要な吐口 の位置	計画放 流量	放流先 の名称	放流先 の水位	摘 要
田川第十五 排水区	分流式 雨水管渠	田14	松本市渚2 丁目地内	19.806m ³ /秒	田川	HWL GL+ 580.4m	頻度： 1年に1回 以上 方法：目 視による 確認
田川第十六 排水区	分流式 雨水管渠	田15	松本市巾上 地内	10.424 m ³ /秒	田川	HWL GL+ 583.4m	
田川第十八 排水区	分流式 雨水管渠	田16	松本市渚一 丁目地内	3.300 m ³ /秒	田川	HWL GL+ 581.0m	
牛伏川第二 排水区	分流式 雨水管渠	牛1	松本市大字 中山 字早稲田地 内	10.222m ³ /秒	牛伏川	HWL GL+ 641.9m	
和泉川 排水区	分流式 雨水管渠	和1	松本市大字 出川町 字向屋敷地 内	6.110m ³ / 秒	和泉川	HWL GL+ 593.2m	
女鳥羽川 第二排水区	分流式 雨水管渠	女2	松本市大字 浅間温泉 字柴田地内	4.126m ³ / 秒	女鳥羽川	HWL GL+ 638.6m	
女鳥羽川 第四排水区	分流式 雨水管渠	女4	松本市旭3 丁目地内	8.030m ³ / 秒	女鳥羽川	HWL GL+ 635.1m	
女鳥羽川 第八排水区	分流式 雨水管渠	女6	松本市中央 4丁目地内	3.171m ³ / 秒	女鳥羽川	HWL GL+ 592.0m	
女鳥羽川 第十排水区	分流式 雨水管渠	女8	松本市大手 4丁目地内	1.138m ³ / 秒	女鳥羽川	HWL GL+ 590.0m	
松撰川 排水区	分流式 雨水管渠	松1	松本市筑摩 4丁目地内	5.471m ³ / 秒	松撰川	HWL GL+ 592.0m	

第4表の1

管 渠 調 査 (合 流 式)				
処理区の名 称	主 要 な 管 渠 の 内 の り 寸 法 (単 位 ミ リ メ ー ト ル)	延 長 (単 位 メ ー ト ル)	点 検 箇 所	摘 要
宮 渚 処 理 区	◎ 450～2000	8,530	8	頻度：4年に1回以上 方法：目視または必要に応じて TVカメラ調査
	◻ 1500×1200 ～1600×1600	380		
	▽ 3000 2600 ×1500	310		
合 計		9,220	8	

第4表の2

管 渠 調 査 (分 流 式 汚 水)				
処理区の名 称	主 要 な 管 渠 の 内 の り 寸 法	延 長 (単 位 メ ー ト ル)	点 検 箇 所	摘 要
宮 渚 処 理 区	◎ 150～1200	78,800 80,810	14	頻度：4年に1回以上 方法：目視または必要に応じて TVカメラ調査
両 島 処 理 区	◎ 100～1350	37,570	1	頻度：4年に1回以上 方法：目視または必要に応じて TVカメラ調査
	◻ 1350×1350	20		頻度：4年に1回以上 方法：目視または必要に応じて TVカメラ調査
	小 計	37,590	1	
西 南 処 理 区	◎ 200～900	14,710	2	頻度：4年に1回以上 方法：目視または必要に応じて TVカメラ調査
島 立 処 理 区	◎ 200～250	4,400	2	頻度：4年に1回以上 方法：目視または必要に応じて TVカメラ調査
中 山 処 理 区	◎ 100～200	3,090	2	頻度：4年に1回以上 方法：目視または必要に応じて TVカメラ調査
内 田 処 理 区	◎ 200	2,110	3	頻度：4年に1回以上 方法：目視または必要に応じて TVカメラ調査
四 賀 処 理 区	◎ 100～250	3,340	5	頻度：4年に1回以上 方法：目視または必要に応じて TVカメラ調査
上 高 地 処 理 区	◎ 150	290	1	頻度：4年に1回以上 方法：目視または必要に応じて TVカメラ調査
波 田 処 理 区	◎ 200～500	13,690	1	頻度：4年に1回以上 方法：目視または必要に応じて TVカメラ調査
合 計		158,020 160,030	31	

第4表の3

管 渠 調 書 (分流式・雨水)				
排水区の名称	主 要 な 管 渠 の 内 の り 寸 法 (単 位 ミ リ メ ー ト ル)	延 長 (単 位 メ ー ト ル)	点 検 箇 所	摘 要
奈良井川 第一排水区	○ 1,650	140	-	
	□ 2,000 × 2,000	60	-	
	計	200	-	
奈良井川 第二の二排水区	□ 1,700 × 900~ 1,300 × 1,300	1,550	-	
奈良井川 第三排水区	□ 1,700 × 1,000~ 1,900 × 700	230	-	
	□ 2,600 × 2,000	120	-	
	▽ 2,600 × 1,000~ 1,400 5,900 × 2,700 4,200	670	-	
	計	1,020	-	
塩沢川排水区	□ 1,000 × 800~ 1,200 × 800	640	-	
田川第二排水区	○ 1,000 ~ 1,200	1,080	-	
	□ 1,500 × 1,500	50	-	
	計	1,130	-	
田川第三排水区	○ 1,000 ~ 1,350	1,000	-	
田川 第四排水区	□ 1,000 × 600~ 1,500 × 1,500	1,500	-	
	□ 2,200 × 2,200	50	-	
	▽ 1,300 × 800 1,000	230	-	
	計	1,780	-	
田川第五排水区	□ 1,100 × 1,100~ 1,100 × 1,300	330	-	
田川 第六排水区	□ 1,300 × 1,300~ 1,600 × 1,600	620	-	
	□ 1,400 × 1,400	20	-	
	計	640	-	
田川 第七排水区	□ 1,400 × 1,200	240	-	
	□ 1,700 × 1,300~ 1,800 × 1,800	860	-	
	計	1,100	-	
田川 第十五排水区	□ 1,300 × 1,200~ 2,800 × 2,000	2,930	-	
	□ 2,500 × 900~ 3,500 × 1,100	1,380	-	
	▽ 3,200 × 1,100~ 2,900 6,600 × 1,500 5,400	2,520	-	
	計	6,830	-	

第4表の4

管 渠 調 書 (分流式・雨水)				
排水区の名称	主 要 な 管 渠 の 内 の り 寸 法 (単位ミリメートル)	延 長 (単位メートル)	点検 箇所	摘 要
田川 第十六排水区	▽ 4,000 × 1,200~ 3,600 4,500 × 1,600 4,100	570	-	
牛伏川第二排水区	○ 900 ~ 2,000	1,740	-	
	□ 1,100 × 1,100~ 1,200 × 1,200	300	-	
	計	2,040	-	
女鳥羽川第二排水区	○ 900 × 1,350~	1,080	-	
	▽ 1,500 × 1,000~ 1,000 2,100 × 1,100 1,600	440	-	
	計	1,520	-	
女鳥羽川第四排水区	□ 1,100 × 1,000~ 1,400 × 1,400	760	-	
	□ 1,100 × 1,100~ 1,800 × 1,800	890	-	
	計	1,620	-	
女鳥羽川第八排水区	○ 1,300	430	-	
	□ 900 × 900~ 1,400 × 1,400	870	-	
	計	1,300	-	
女鳥羽川第十排水区	□ 750 × 850~ 1,200 × 1,200	750	-	
	▽ 800 × 700~ 600 1,200 × 1,000 1,000	1,060	-	
	計	1,810	-	

第4表の5

管 渠 調 書 (分流式・雨水)				
排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位ミリメートル)	延長 (単位メートル)	点検 箇所	摘要
田川十三排水区	└─ 700×700～1200×1500	630	-	
田川十八排水区	1600×1600	200	-	
	□2300×1000	20	-	
	計	220	-	
和泉川排水区	└─ 1000×600～2800×1400	2,640	-	
丸の内第二排水区	□900×800～1500×1300	890	-	
松撰川排水区	└─ 600×900～1200×1200	1,570	-	
合 計		30,630	-	

第5表

処 理 施 設 調 書								
終 末 処理場等 の 名 称	位 置	敷地面積 (ヘクタール)	計画放 流水質 (mg/L)	処 理 法	処理能力		計画処理 人 口 (人)	摘 要
					晴天時 日 最 大 (立方メートル)	雨天時 時間最大 (立方メートル)		
宮 渕 浄 化 センター	松本市 宮渕 本村、 新橋	7.3	BOD 15	標準活 性汚泥 法	82,200	220,000	124,700 123,600	全体計画処理能力 (日最大) 82,200m ³ /日 計画下水量 (日最大) 79,638m ³ /日 76,581m ³ /日 流入水質 BOD 210mg/L 220mg/L S S 185mg/L 190mg/L 処理水質 BOD 15mg/L S S 20mg/L ※合流式下水道緊 急改善事業で対策 を行った雨天時活 性汚泥法は、これ まで行っていた簡 易処理のうち、且 最大 36,000m ³ /日処理 するものである。 なお、目標とする 分流並み負荷量削 減上、立証実験の 結果、低段処理場 水処理全4系列で実 施が必要である。
両 島 浄 化 センター	松本市 両島、 渚4丁 目	6.0	BOD 15	標準活 性汚泥 法	43,800	—	75,900 73,400	全体計画処理能力 (日最大) 43,800m ³ /日 計画下水量 (日最大) 41,235m ³ /日 39,874m ³ /日 流入水質 BOD 183mg/L 237mg/L S S 146mg/L 199mg/L 処理水質 BOD 15mg/L S S 20mg/L

終末 処理場等 の名称	位置	敷地面積 (ヘクタール)	計画放 流水質 (mg/L)	処 理 法	処理能力		計画処理 人口 (人)	摘 要
					晴天時 日最大 (立方メートル)	雨天時 時間最大 (立方メートル)		
四 賀 浄 化 センター	松本市 四賀	0.5	BOD 15	オキシ デーシ ョンデ イッチ 法	630	—	1,000 1,000	全体計画処理能力 (日最大) 630m ³ /日 計画下水量 (日最大) 425m ³ /日 324m ³ /日 流入水質 BOD 214mg/L 297mg/L S S 166mg/L 271mg/L 処理水質 BOD 15mg/L S S 20mg/L
上 高 地 浄 化 センター	松本市 上高地	0.2	BOD 15	回分式 活性汚 泥法	1,400	—	9,100 9,100	全体計画処理能力 (日最大) 1,400m ³ /日 計画下水量 (日最大) 1,282m ³ /日 1,213m ³ /日 流入水質 BOD 310mg/L 236mg/L S S 180mg/L 177mg/L 処理水質 BOD 15mg/L S S 30mg/L 注)計画処理人口 には、観光人口 8,300人を含める
波 田 浄 化 センター	松本市 波田 字扇子田	2.5	BOD 15	オキシ デーシ ョンデ イッチ 法	5,400	—	14,600 15,300	全体計画処理能力 (日最大) 7,200m ³ /日 計画下水量 (日最大) 7,053m ³ /日 4,860m ³ /日 流入水質 BOD 214mg/L 238mg/L S S 166mg/L 181mg/L 処理水質 BOD 15mg/L S S 20mg/L

終末処理場等の敷地内の主要な施設					
終末 処理場等 の名称	主要な施設 の名称	個数	構造	能力	摘要
宮渚浄化 センター	沈砂池	6池	鉄筋コンクリート造り	水面積負荷 約 1,800 m ³ /m ² ・日	高段処理場用 (2/2)既設2 低段第一処理場用 (2/2)既設2 低段第二処理場用 (2/2)既設1
	汚水ポンプ	10台	水中汚水ポンプ	18.0m ³ /分・台 8.5m ³ /分・台 15.0m ³ /分・台 7.5m ³ /分・台	低段第一処理場用 (6/6)既設6 低段第二処理場用 (4/4)既設4
	最初沈殿池	17池	鉄筋コンクリート造り	水面積負荷 約 50 m ³ /m ² ・日	高段処理場用 (8/8) 既設8 低段第一処理場用 (9/9)既設9
	エアレーションタンク	11池	鉄筋コンクリート造り	滞留時間 約 8 時間	高段処理場用 (3/3) 既設3 低段第一処理場用 (8/8) 既設8
	最終沈殿池	24池	鉄筋コンクリート造り	水面積負荷 約 25 m ³ /m ² ・日	高段処理場用 (12/12)既設12 低段第一処理場用 (12/12) 既設12
	接触タンク	2池	鉄筋コンクリート造り	接触時間 約 15分	高段処理場用 (1/1) 既設1 低段第一処理場用 (1/1) 既設1

終末 処理場等 の名称	主要な施設 の名称	個数	構造	能力	摘要
宮渕浄化 センター	汚泥濃縮槽	2槽	鉄筋コンクリート造り	固形物負荷 70kg/m ² ・日	生汚泥対象(重力式) (2/2)既設2
	遠心濃縮機	2台		20m ³ /時	余剰汚泥対象 (2/3) 既設2
	消化槽	3槽	鉄筋コンクリート造り	消化日数 20～ 30日程度	(3/4) 既設3
	ガスタンク	2槽		容量 約1,400m ³	(2/3) 既設2
	消化ガス発 電機	一式			
	汚泥貯留槽	3槽		容量 約300m ³	全量消化 (3/3) 既設3
	汚泥脱水機	4台			全量消化 (4/6) 既設4
	管理棟	1棟	鉄筋コンクリート造り	電気室, 事務室, 水質試 験室, 自家発電機等(別 棟)	(1/1) 既設1
	沈砂池棟	3棟	鉄筋コンクリート造り		(3/3) 既設3
	ブローヤ棟	1棟	鉄筋コンクリート造り		(1/1) 既設1
	水処理棟	2棟	鉄筋コンクリート造り		(2/2) 既設2
	水処理 再利用棟	1棟	鉄筋コンクリート造り		(1/1) 既設1
	汚泥 濃縮槽棟	1棟	鉄筋コンクリート造り		(1/1) 既設1
	機械棟	1棟	鉄筋コンクリート造り		(1/1)
	汚泥処理棟	1棟	鉄筋コンクリート造り	電気室, 搬入室, 脱水機 室等	(1/1) 既設1

終末 処理場等 の名称	主要な施設 の名称	個数	構造	能力	摘要
両島浄化 センター	沈砂池	2池	鉄筋コンクリート造り	水面積負荷 約1,800m ³ /m ² ・日	(2/2) 既設2
	汚水ポンプ	7台	水中汚水ポンプ	6.0m ³ /分・台 12.0m ³ /分・台 24.0m ³ /分・台	(7/7) 既設7
	最初沈殿池	9池	鉄筋コンクリート造り	水面積負荷 約50 m ³ /m ² ・日	(9/9)既設9
	エアレーションタンク	8池	鉄筋コンクリート造り	滞留時間 約8時間	(8/8)既設6
	最終沈殿池	12池	鉄筋コンクリート造り	水面積負荷 約25 m ³ /m ² ・日	(12/12)既設9
	接触タンク	1池	鉄筋コンクリート造り	接触時間 約15分	(1/1)既設1
	汚泥濃縮槽	2槽	鉄筋コンクリート造り	固形物負荷 約60kg/m ² ・日	(2/2)既設2
	遠心濃縮機	2台		15 m ³ /時, 20 m ³ /時	(2/2)既設2
	汚泥消化槽	3槽	鉄筋コンクリート造り	消化日数 約30日	(3/3)既設3
	ガスタンク	1槽 2槽		容量 約700m ³ 約300m ³	(1/2)既設1 (2/2)既設1
	消化ガス発電機	一式			
	汚泥 貯留タンク	3槽		容量 約230m ³	全量消化 (3/3)既設3
	汚泥脱水機	3台			全量消化 (3/3) 既設3
	管理本館	1棟	鉄筋コンクリート造り	電気室, 事務室, 水質試験室等	(1/1) 既設1
	機械棟	1棟	鉄筋コンクリート造り		(1/1)既設1
	汚泥処理棟	1棟	鉄筋コンクリート造り	電気室, 搬入室, 脱水機室等	(1/1) 既設1
滅菌棟	1棟	鉄筋コンクリート造り		(1/1) 既設1	

終末 処理場等 の名称	主要な施設 の名称	個数	構造	能力	摘要
四賀浄化 センター	流入管渠	1式			既設
	汚水ポンプ 井	1式	鉄筋コンクリート造り		既設
	汚水ポンプ	1式	汚水ポンプ		既設
	オキシデーション ディッチ	2池	鉄筋コンクリート造り	HRT 約24時間	(2/2) 既設2
	最終沈殿池	2池	鉄筋コンクリート造り	水面積負荷 約8 m ³ /m ² ・日	(2/2) 既設2
	接触タンク	1池	鉄筋コンクリート造り	接触時間 約15分	(1/1)既設1
	汚泥濃縮槽	1槽			(1/1)既設1
	汚泥貯留タ ンク	1槽			(1/1)既設1
	移動式汚泥 脱水機	1台			(1/1)既設1
	管理本館	1棟	鉄筋コンクリート造り	電気室, 事務室, 水質試 験室等	(1/1)既設1
	水処理棟	1棟	鉄筋コンクリート造り		(1/1)既設1
	汚泥処理棟	1棟	鉄筋コンクリート造り	電気室,搬入室等	(1/1) 既設1
	自家用発電 機	1機			(1/1) 既設1

終末 処理場等 の名称	主要な施設 の名称	個数	構造	能力	摘要
上高地浄 化センタ ー	流入管渠	1式	鋳鉄管	圧送	
	沈砂池	1池	鉄筋コンクリート造り		(1/1) 既設1
	流量調整槽	1池	鉄筋コンクリート造り		(1/2) 既設1
	汚水流量ポンプ	2台	汚水ポンプ		(2/2) 既設2
	回分槽	2槽	鉄筋コンクリート造り	BOD-SS負荷 0.3kgBOD/SSkg・日	(2/2)既設2
	接触タンク	1池	鉄筋コンクリート造り	接触時間 約15分	(1/1)既設1
	汚泥受槽	1槽	鉄筋コンクリート造り		(1/1)既設1
	汚泥濃縮機	1台			(1/1)既設1
	汚泥貯留槽	1槽	鉄筋コンクリート造り		(1/1)既設1
	汚泥脱水機	1台			(1/1)既設1
	分離液槽	1槽	鉄筋コンクリート造り		(1/1)既設1
	し尿受入槽	1槽	鉄筋コンクリート造り		(1/1)既設1

終末 処理場等 の名称	主要な施設 の名称	個数	構造	能力	摘要
波田浄化 センター	流入管渠	1式			既設
	沈砂池	1池	鉄筋コンクリート造り		既設
	汚水ポンプ	4台	水中ポンプ	4.1m ³ /分・台 2.1m ³ /分・台	(4/4) 既設4
	オキシデーション ディッチ	3池	鉄筋コンクリート造り	HRT 約24時間	(3/3) 既設3
	最終沈殿池	3池	鉄筋コンクリート造り	水面積負荷 約8m ³ /m ² ・日	(3/3) 既設3
	接触タンク	1池	鉄筋コンクリート造り	接触時間 約15分	(1/1)既設1
	汚泥濃縮槽	2槽			(2/2)既設2
	汚泥脱水機	2台			(2/2)既設2
	管理棟	1棟	鉄筋コンクリート造り	監視制御室・事務室・発 電機室・機械室・水質試 験室	(1/1)既設1
	沈砂池ポン プ棟	1棟	鉄筋コンクリート造り		(1/1)既設1
	汚泥処理棟	1棟	鉄筋コンクリート造り	濃縮タンク・貯留タン ク・脱水機室・電気室	(1/1) 既設1

第6表

ポンプ施設調書						
ポンプ施設の名称	処理区の名称	ポンプ施設の位置	敷地面積 (ヘクタール)	1分間の揚水量		摘要
				晴天時 時間最大 (立方メートル)	雨天時 時間最大 (立方メートル)	
新橋中継 ポンプ場 —	宮渕処理区 —	松本市新橋 —	0.01 —	0.3 —	—	
渚中継 ポンプ場	宮渕処理区	松本市 白板2丁目	0.3	8.90 14.06	—	
ポンプ施設の敷地内の主要な施設						
ポンプ施設の名称	主要な施設 の名称	個数	構造	能力	摘要	
新橋中継 ポンプ場 —	揚水ポンプ —	2台 —	水中汚水ポンプ —	0.7 m ³ /分/台 —	(2/2)既設2 —	
渚中継 ポンプ場	沈砂池	2池	鉄筋コンクリート造り	水面積負荷 約1,800m ³ /m ² ・日	(2/2)既設1	
	揚水ポンプ	2台 3台	水中汚水ポンプ	9 m ³ /分×2台 9 m ³ /分×2台 5.1 m ³ /分×1台	うち1台予備 (2/2)既設2	

※渚中継ポンプ場と宮渕浄化センターを結ぶ圧送管（φ800ミリ、L=800m）の2条化を図る。

第7表

貯留施設調書				
排水区の名称	主要な貯留施設の名称	主要な貯留施設の位置	貯留能力 (単位：立方メートル)	摘要
田川第十三排水区	筑摩雨水貯留管	松本市庄内1丁目	1,500	貯留管からの排水はポンプによる強制排水で行う。
女鳥羽川第八排水区	県雨水貯留管	松本市県1丁目	1,000	貯留管からの排水はオリフィスによる自然放流で行う。 また、事業計画における貯留規模は、今後10年程度の当該排水区の整備計画を踏まえた整備段階での流入量に対応した貯留規模とし、全体計画時は2,720m ³ の貯留施設を建設する予定である。
女鳥羽川第十排水区	信大南雨水貯留管	松本市旭2丁目	1,700	貯留管からの排水は1.0m ³ /sのポンプで行う。

第6 毎会計年度の工事費の予定額及びその予定財源

1) 総計

財政計画表

上段: 前回

下段: 今回

年次	イ 経費の部(百万円)								
	建設改良費					起債元利償還金	維持管理費	その他	合計
	管渠	ポンプ場	処理場	計	うち用地費				
～R3	127,573.6	1,125.1	49,256.8	177,955.5	952.0	158,918.9	55,504.7	75.6	392,454.7
	126,797.9	1,126.0	48,988.4	176,912.3	952.0	158,779.7	55,496.3	75.6	391,263.8
R4	2,016.0	60.0	2,344.4	4,420.4	0.0	2,897.6	1,443.0	0.0	8,761.0
	1,845.9	102.0	2,504.8	4,452.7	0.0	2,847.5	1,643.5	0.0	8,943.7
R5	1,741.7	132.0	1,361.0	3,234.7	0.0	2,549.2	1,509.8	0.0	7,293.7
	2,184.4	252.0	2,443.0	4,879.4	0.0	2,506.6	1,617.9	0.0	9,003.9
R6	1,692.3	0.0	2,480.0	4,172.3	0.0	2,329.9	1,423.3	0.0	7,925.5
	1,866.9	22.0	2,963.2	4,852.1	0.0	2,296.3	1,629.5	0.0	8,777.9
R7	1,613.6	0.0	1,556.5	3,170.1	0.0	1,846.1	1,404.8	0.0	6,421.1
	1,681.8	45.0	1,566.1	3,292.9	0.0	1,825.9	1,558.1	0.0	6,677.0
R8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1,592.7	0.0	2,004.5	3,597.2	0.0	1,235.4	1,415.1	0.0	6,247.7
R9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1,462.6	0.0	1,363.6	2,826.2	0.0	1,018.3	1,425.7	0.0	5,270.2
R10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1,231.7	0.0	1,395.0	2,626.7	0.0	856.3	1,409.4	0.0	4,892.3
合計	134,637.2	1,317.1	56,998.7	192,953.0	952.0	168,541.7	61,285.7	75.6	422,856.0
	138,663.8	1,547.0	63,228.6	203,439.5	952.0	171,365.9	66,195.5	75.6	441,076.5

上段: 前回

下段: 今回

年次	ロ 財源の部(百万円)										
	建設改良費					維持管理費および起債元利償還費					合計
	国費	起債	他会計繰入金	受益者負担金	その他	計	使用料	他会計繰入金	その他	計	
～R3	51,437.6	106,534.9	12,366.1	7,617.0	0.0	177,955.6	150,514.0	63,799.8	185.4	214,499.2	392,454.8
	51,547.0	106,180.6	11,567.7	7,617.0	0.0	176,912.3	150,497.6	63,668.5	185.4	214,351.6	391,263.8
R4	670.5	2,471.6	1,278.3	0.0	0.0	4,420.4	4,987.0	-646.4	0.0	4,340.6	8,761.0
	918.2	2,236.4	1,298.1	0.0	0.0	4,452.7	5,038.7	-547.7	0.0	4,491.0	8,943.7
R5	609.0	1,584.3	1,041.4	0.0	0.0	3,234.7	4,971.3	-912.3	0.0	4,059.0	7,293.8
	965.9	2,012.6	1,900.9	0.0	0.0	4,879.4	5,024.0	-899.5	0.0	4,124.5	9,003.9
R6	774.6	829.5	2,568.2	0.0	0.0	4,172.3	4,955.8	-1,202.6	0.0	3,753.2	7,925.5
	1,035.3	2,492.8	1,324.0	0.0	0.0	4,852.1	5,009.4	-1,083.6	0.0	3,925.8	8,777.9
R7	557.0	637.4	1,975.7	0.0	0.0	3,170.1	4,940.4	-1,689.5	0.0	3,250.9	6,421.1
	763.7	1,349.3	1,180.0	0.0	0.0	3,292.9	4,994.8	-1,610.7	0.0	3,384.1	6,677.0
R8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	759.6	759.3	2,078.3	0.0	0.0	3,597.2	4,699.1	-2,048.6	0.0	2,650.5	6,247.7
R9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	609.0	706.7	1,510.6	0.0	0.0	2,826.2	4,684.7	-2,240.8	0.0	2,444.0	5,270.2
R10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	566.6	523.4	1,536.7	0.0	0.0	2,626.7	4,670.2	-2,404.6	0.0	2,265.6	4,892.3
合計	54,048.8	112,057.7	19,229.6	7,617.0	0.0	192,953.0	170,368.6	59,349.0	185.4	229,903.0	422,856.0
	57,165.1	116,261.1	22,396.2	7,617.0	0.0	203,439.5	184,618.6	52,833.0	185.4	237,637.0	441,076.5

2) 松本地区

財政計画表

上段: 前回

下段: 今回

年次	イ 経費の部(百万円)								
	建設改良費					起債元利償還金	維持管理費	その他	合計
	管渠	ポンプ場	処理場	計	うち用地費				
~R3	113,250.0	1,125.1	43,972.3	158,347.4	384.0	146,283.9	51,143.2	0.0	355,774.5
	112,484.6	1,126.0	43,662.7	157,273.3	384.0	146,263.6	51,312.7	0.0	354,849.6
R4	1,926.6	60.0	2,334.4	4,321.0	0.0	2,460.0	1,209.7	0.0	7,990.7
	1,781.0	102.0	2,494.8	4,377.8	0.0	2,455.1	1,389.6	0.0	8,222.5
R5	1,564.7	132.0	1,320.0	3,016.7	0.0	2,141.6	1,266.4	0.0	6,424.7
	1,867.8	252.0	2,377.0	4,496.7	0.0	2,135.6	1,380.7	0.0	8,013.0
R6	1,409.3	0.0	2,345.0	3,754.3	0.0	1,962.0	1,181.0	0.0	6,897.3
	1,618.3	22.0	2,798.2	4,438.5	0.0	1,957.2	1,406.1	0.0	7,801.8
R7	1,418.6	0.0	1,280.5	2,699.1	0.0	1,500.5	1,204.4	0.0	5,404.1
	1,388.5	45.0	1,220.1	2,653.6	0.0	1,502.7	1,348.8	0.0	5,505.1
R8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1,591.4	0.0	1,994.5	3,585.9	0.0	1,186.8	1,339.8	0.0	6,112.5
R9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1,461.3	0.0	1,335.7	2,797.0	0.0	978.0	1,338.6	0.0	5,113.6
R10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1,230.4	0.0	1,359.0	2,589.4	0.0	825.5	1,314.9	0.0	4,729.8
合計	119,569.2	1,317.1	51,252.2	172,138.5	384.0	154,348.0	56,004.8	0.0	382,491.3
	123,423.2	1,547.0	57,242.0	182,212.3	384.0	157,304.5	60,831.2	0.0	400,348.0

上段: 前回

下段: 今回

年次	ロ 財源の部(百万円)										
	建設改良費					維持管理費および起債元利償還費					合計
	国費	起債	他会計繰入金	受益者負担金	その他	計	使用料	他会計繰入金	その他	計	
~R3	44,135.8	96,059.1	11,580.5	6,572.1	0.0	158,347.5	143,138.4	54,288.7	0.0	197,427.1	355,774.6
	44,224.6	95,697.2	10,779.4	6,572.1	0.0	157,273.3	143,142.5	54,433.8	0.0	197,576.3	354,849.6
R4	668.5	2,471.6	1,180.9	0.0	0.0	4,321.0	4,644.7	-975.0	0.0	3,669.7	7,990.7
	916.2	2,229.2	1,232.4	0.0	0.0	4,377.8	4,677.4	-832.7	0.0	3,844.7	8,222.5
R5	595.8	1,584.3	836.6	0.0	0.0	3,016.7	4,628.9	-1,220.9	0.0	3,408.0	6,424.8
	802.7	1,820.5	1,873.6	0.0	0.0	4,496.7	4,662.7	-1,146.4	0.0	3,516.3	8,013.0
R6	738.9	829.5	2,185.9	0.0	0.0	3,754.3	4,613.4	-1,470.4	0.0	3,143.0	6,897.3
	879.8	2,260.8	1,297.9	0.0	0.0	4,438.5	4,648.1	-1,284.8	0.0	3,363.3	7,801.8
R7	482.2	637.4	1,579.5	0.0	0.0	2,699.1	4,598.1	-1,893.2	0.0	2,704.9	5,404.1
	548.8	971.3	1,133.5	0.0	0.0	2,653.6	4,633.5	-1,782.0	0.0	2,851.5	5,505.1
R8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	757.6	759.3	2,069.0	0.0	0.0	3,585.9	4,619.0	-2,092.4	0.0	2,526.6	6,112.5
R9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	603.0	706.7	1,487.3	0.0	0.0	2,797.0	4,604.6	-2,288.0	0.0	2,316.6	5,113.6
R10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	558.9	523.4	1,507.1	0.0	0.0	2,589.4	4,590.1	-2,449.7	0.0	2,140.4	4,729.8
合計	46,621.3	101,581.9	17,363.3	6,572.1	0.0	172,138.5	161,623.6	48,729.2	0.0	210,352.8	382,491.3
	49,291.5	104,968.4	21,380.2	6,572.1	0.0	182,212.3	175,577.9	42,557.8	0.0	218,135.7	400,348.0

3) 四賀処理区

財政計画表

上段: 前回

下段: 今回

年次	イ 経費の部(百万円)								
	建設改良費					起債元利償還金	維持管理費	その他	合計
	管渠	ポンプ場	処理場	計	うち用地費				
~R3	2,106.6 2,106.3	0.0 0.0	833.1 833.1	2,939.7 2,939.4	384.0 384.0	1,411.3 1,394.3	477.9 471.8	0.0 0.0	4,828.9 4,805.6
R4	1.0 1.3	0.0 0.0	0.0 0.0	1.0 1.3	0.0 0.0	59.9 53.1	35.2 37.0	0.0 0.0	96.1 91.4
R5	1.0 1.3	0.0 0.0	0.0 0.0	1.0 1.3	0.0 0.0	60.0 54.2	35.7 35.7	0.0 0.0	96.7 91.2
R6	1.0 1.3	0.0 0.0	0.0 0.0	1.0 1.3	0.0 0.0	58.2 53.6	38.2 34.7	0.0 0.0	97.4 89.6
R7	1.0 1.3	0.0 0.0	0.0 0.0	1.0 1.3	0.0 0.0	56.2 52.7	24.4 23.3	0.0 0.0	81.6 77.2
R8	0.0 1.3	0.0 0.0	0.0 10.0	0.0 11.3	0.0 0.0	0.0 46.2	0.0 23.3	0.0 0.0	0.0 80.8
R9	0.0 1.3	0.0 0.0	0.0 27.9	0.0 29.2	0.0 0.0	0.0 37.9	0.0 18.9	0.0 0.0	0.0 86.0
R10	0.0 1.3	0.0 0.0	0.0 36.0	0.0 37.3	0.0 0.0	0.0 28.3	0.0 19.3	0.0 0.0	0.0 84.9
合計	2,110.6 2,115.4	0.0 0.0	833.1 907.0	2,943.7 3,022.4	384.0 384.0	1,645.6 1,720.3	611.4 663.9	0.0 0.0	5,200.7 5,406.7

上段: 前回

下段: 今回

年次	ロ 財源の部(百万円)										
	建設改良費					維持管理費および起債元利償還費					合計
	国費	起債	他会計 繰入金	受益者 負担金	その他	計	使用料	他会計 繰入金	その他	計	
~R3	1,324.1 1,324.1	1,409.2 1,409.2	206.4 206.1	0.0 0.0	0.0 0.0	2,939.7 2,939.4	432.0 432.8	1,457.2 1,433.4	0.0 0.0	1,889.2 1,866.1	4,828.9 4,805.6
R4	0.0 0.0	0.0 0.0	1.0 1.3	0.0 0.0	0.0 0.0	1.0 1.3	22.5 22.6	72.6 67.4	0.0 0.0	95.1 90.1	96.1 91.4
R5	0.0 0.0	0.0 0.0	1.0 1.3	0.0 0.0	0.0 0.0	1.0 1.3	22.5 22.6	73.2 67.3	0.0 0.0	95.7 89.9	96.7 91.2
R6	0.0 0.0	0.0 0.0	1.0 1.3	0.0 0.0	0.0 0.0	1.0 1.3	22.5 22.6	73.9 65.7	0.0 0.0	96.4 88.3	97.4 89.6
R7	0.0 0.0	0.0 0.0	1.0 1.3	0.0 0.0	0.0 0.0	1.0 1.3	22.5 22.6	58.1 53.3	0.0 0.0	80.6 75.9	81.6 77.2
R8	0.0 2.0	0.0 0.0	0.0 9.3	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 11.3	0.0 22.6	0.0 46.9	0.0 0.0	0.0 69.5	0.0 80.8
R9	0.0 5.9	0.0 0.0	0.0 23.3	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 29.2	0.0 22.6	0.0 34.1	0.0 0.0	0.0 56.8	0.0 86.0
R10	0.0 7.7	0.0 0.0	0.0 29.6	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 37.3	0.0 22.6	0.0 24.9	0.0 0.0	0.0 47.6	0.0 84.9
合計	1,324.1 1,339.8	1,409.2 1,409.2	210.4 273.5	0.0 0.0	0.0 0.0	2,943.7 3,022.4	522.0 591.2	1,735.0 1,793.0	0.0 0.0	2,257.0 2,384.3	5,200.7 5,406.7

4) 上高地処理区

財政計画表

上段: 前回

下段: 今回

年次	イ 経費の部(百万円)								
	建設改良費				うち用地費	起債元利償還金	維持管理費	その他	合計
	管渠	ポンプ場	処理場	計					
~R3	350.8	0.0	1,068.6	1,419.4	0.0	1,119.5	1,232.8	75.6	3,847.3
	350.8	0.0	1,085.6	1,436.4	0.0	1,117.8	1,227.8	75.6	3,857.6
R4	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0	3.9	61.1	0.0	75.0
	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0	3.4	62.6	0.0	76.0
R5	0.0	0.0	41.0	41.0	0.0	2.8	56.5	0.0	100.3
	0.0	0.0	66.0	66.0	0.0	2.4	58.8	0.0	127.2
R6	0.0	0.0	135.0	135.0	0.0	2.6	49.3	0.0	186.9
	0.0	0.0	165.0	165.0	0.0	2.3	51.3	0.0	218.6
R7	0.0	0.0	276.0	276.0	0.0	2.6	55.2	0.0	333.8
	0.0	0.0	346.0	346.0	0.0	2.3	52.6	0.0	400.9
R8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	52.0	0.0	54.4
R9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	68.2	0.0	70.6
R10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	75.2	0.0	77.7
合計	350.8	0.0	1,530.6	1,881.4	0.0	1,131.4	1,454.9	75.6	4,543.3
	350.8	0.0	1,672.6	2,023.4	0.0	1,135.6	1,648.4	75.6	4,882.9

上段: 前回

下段: 今回

年次	ロ 財源の部(百万円)										
	建設改良費					維持管理費および起債元利償還費					合計
	国費	起債	他会計繰入金	受益者負担金	その他	計	使用料	他会計繰入金	その他	計	
~R3	719.7	606.6	39.2	53.9	0.0	1,419.4	1,613.9	628.6	185.4	2,427.9	3,847.3
	728.2	614.2	40.1	53.9	0.0	1,436.4	1,580.1	655.7	185.4	2,421.2	3,857.6
R4	2.0	0.0	8.0	0.0	0.0	10.0	45.8	19.2	0.0	65.0	75.0
	2.0	7.2	0.8	0.0	0.0	10.0	57.5	8.5	0.0	66.0	76.0
R5	13.2	0.0	27.8	0.0	0.0	41.0	45.8	13.5	0.0	59.3	100.3
	13.2	42.1	10.7	0.0	0.0	66.0	57.5	3.7	0.0	61.2	127.2
R6	35.7	0.0	99.3	0.0	0.0	135.0	45.8	6.1	0.0	51.9	186.9
	35.5	112.0	17.5	0.0	0.0	165.0	57.5	-3.9	0.0	53.6	218.6
R7	74.8	0.0	201.2	0.0	0.0	276.0	45.8	12.0	0.0	57.8	333.8
	74.8	238.0	33.2	0.0	0.0	346.0	57.5	-2.6	0.0	54.9	400.9
R8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	57.5	-3.1	0.0	54.4	54.4
R9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	57.5	13.1	0.0	70.6	70.6
R10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	57.5	20.2	0.0	77.7	77.7
合計	845.4	606.6	375.5	53.9	0.0	1,881.4	1,797.1	679.4	185.4	2,661.9	4,543.3
	853.7	1,013.5	102.3	53.9	0.0	2,023.4	1,982.6	691.5	185.4	2,859.5	4,882.9

5) 波田処理区

財政計画表

上段: 前回

下段: 今回

年次	イ 経費の部(百万円)								
	建設改良費					起債元利償還金	維持管理費	その他	合計
	管渠	ポンプ場	処理場	計	うち用地費				
~R3	11,866.2	0.0	3,382.8	15,249.0	184.0	10,104.2	2,650.8	0.0	28,004.0
	11,856.1	0.0	3,407.0	15,263.1	184.0	10,003.9	2,484.0	0.0	27,751.0
R4	88.4	0.0	0.0	88.4	0.0	373.8	137.0	0.0	599.2
	63.6	0.0	0.0	63.6	0.0	335.9	154.3	0.0	553.8
R5	176.0	0.0	0.0	176.0	0.0	344.8	151.2	0.0	672.0
	315.3	0.0	0.0	315.3	0.0	314.4	142.7	0.0	772.4
R6	282.0	0.0	0.0	282.0	0.0	307.1	154.8	0.0	743.9
	247.3	0.0	0.0	247.3	0.0	283.1	137.5	0.0	667.9
R7	194.0	0.0	0.0	194.0	0.0	286.8	120.8	0.0	601.6
	292.1	0.0	0.0	292.1	0.0	268.2	133.5	0.0	693.8
合計	12,606.6	0.0	3,382.8	15,989.4	184.0	11,416.7	3,214.6	0.0	30,620.7
	12,774.4	0.0	3,407.0	16,181.4	184.0	11,205.5	3,052.0	0.0	30,438.9

上段: 前回

下段: 今回

年次	ロ 財源の部(百万円)										
	建設改良費					維持管理費および起債元利償還費					合計
	国費	起債	他会計繰入金	受益者負担金	その他	計	使用料	他会計繰入金	その他	計	
~R3	5,258.0	8,460.0	540.0	991.0	0.0	15,249.0	5,329.7	7,425.3	0.0	12,755.0	28,004.0
	5,270.1	8,460.0	542.0	991.0	0.0	15,263.1	5,342.3	7,145.6	0.0	12,487.9	27,751.0
R4	0.0	0.0	88.4	0.0	0.0	88.4	274.0	236.8	0.0	510.8	599.2
	0.0	0.0	63.6	0.0	0.0	63.6	281.2	209.1	0.0	490.2	553.8
R5	0.0	0.0	176.0	0.0	0.0	176.0	274.1	221.9	0.0	496.0	672.0
	150.0	150.0	15.3	0.0	0.0	315.3	281.2	175.9	0.0	457.1	772.4
R6	0.0	0.0	282.0	0.0	0.0	282.0	274.1	187.8	0.0	461.9	743.9
	120.0	120.0	7.3	0.0	0.0	247.3	281.2	139.5	0.0	420.6	667.9
R7	0.0	0.0	194.0	0.0	0.0	194.0	274.0	133.6	0.0	407.6	601.6
	140.0	140.0	12.1	0.0	0.0	292.1	281.2	120.6	0.0	401.7	693.8
合計	5,258.0	8,460.0	1,280.4	991.0	0.0	15,989.4	6,425.9	8,205.4	0.0	14,631.3	30,620.7
	5,680.1	8,870.0	640.3	991.0	0.0	16,181.4	6,466.9	7,790.7	0.0	14,257.5	30,438.9

第8 その他の書類

設備の設置及び機能の維持に関する中長期的な方針

(様式1) 施設の設置に関する方針(1)

主要施策	整備水準				事業の重点化・効率化の方針	中期目標を達成するための主要な事業	備考
	指標等	現在 (R2)	中期目標 (R10)	長期目標 (R27)			
汚水処理	下水道処理人口普及率	【単独公共処理区】 処理人口 217,779人 行政人口 225,036人 普及率 96.8% 【流域関連処理区】 処理人口 12,540人 行政人口 12,554人 普及率 99.9% 【奈川地区】 処理人口 0人 行政人口 654人 普及率 0.0% 【市全体】 処理人口 230,319人 行政人口 238,244人 普及率 96.7%	【単独公共処理区】 処理人口 197,936人 行政人口 204,899人 普及率 96.6% 【流域関連処理区】 処理人口 27,322人 行政人口 27,472人 普及率 99.5% 【奈川地区】 処理人口 0人 行政人口 640人 普及率 0.0% 【市全体】 処理人口 225,258人 行政人口 233,011人 普及率 96.7%	【単独公共処理区】 処理人口 185,160人 行政人口 191,672人 普及率 96.6% 【流域関連処理区】 処理人口 25,559人 行政人口 25,699人 普及率 99.5% 【奈川地区】 処理人口 0人 行政人口 599人 普及率 0.0% 【市全体】 処理人口 210,719人 行政人口 217,970人 普及率 96.7%	長野県「水循環・資源循環のみち2015」構想に基づいて、下水道整備は、ほぼ概成しており、今後は、他処理区を含め、管理運営を主体に持続的な下水道経営に努める方針である。	—	
汚泥の再生利用	燃料又は肥料として有効利用された割合	100%	100%	100%	現在、浄化センターの下水汚泥は、脱水後、場外でセメント原料として全量有効利用している。	—	
浸水対策	都市浸水対策達成率	整備目標 (37.8mm/hr) 10年確率 39.4% (750.8ha)	59.7% (1,135.8ha)	100% (1,903.8ha)	都市機能が集積し、浸水被害の常襲地区となっている緊急度の高い箇所から順次、対策を講じる予定とし、今後、雨水管理総合計画を策定する予定である。	市街地浸水対策事業	
		整備目標 (32.8mm/hr) 5年確率 0.0% (0ha)	4.0% (79.0ha)	100% (1,903.2ha)			

(様式1) 施設の設置に関する方針(2)

主要施策	整備水準				事業の重点化・効率化の方針	中期目標を達成するための主要な事業	備考	
	指標等		現在 (R2末)	中期目標 (R10)				長期目標 (R27)
耐水化	水害時における機能確保率	処理場	揚水機能が確保された施設数(管理棟、ポンプ棟)	今後耐水化計画を策定予定であり、策定後に記載予定である				
			沈殿機能が確保された水処理系列数(水処理棟)					
		ポンプ場	揚水機能が確保された施設数(管理ポンプ棟)					
耐震化	災害時における機能確保率		重要な幹線等	24%	61%	100%	総合地震対策計画にも基づき、重要な幹線及び下水道処理場の耐震化を図るとともに、応急復旧用資機材の備蓄や自家発電用燃料の備蓄を進め、災害時に必要な下水道処理機能の確保を進める。	重要な幹線 ・中段幹線 ・筑摩幹線等 宮渕浄化センター ・汚泥処理棟 両島浄化センター ・塩素混和池等 上高地浄化センター ・管理棟・水処理施設
			ポンプ場	100%	100%	100%		
			下水処理場	8%	20%	100%		

(様式2) 施設の機能の維持に関する方針

a) 主要な施設に係る主な措置

i) 劣化・損傷を把握するための点検・調査の計画

主要な施設	点検調査の計画
管路施設	全ての管路施設の管渠、マンホール(ふたを含む)を対象に、4年に一度、目視点検を実施する。また、点検の結果、異状の可能性のある箇所についてTVカメラ等による調査を実施する。
汚水ポンプ施設	異状やその兆候が確認された場合、分解調査を実施する。 また、設備調査の結果に関わらず、概ね7年に一度、点検調査を実施する。
水処理施設	異状やその兆候が確認された場合、分解調査を実施する。 また、設備調査の結果に関わらず、概ね7年に一度、点検調査を実施する。
汚泥処理施設	異状やその兆候が確認された場合、分解調査を実施する。 また、設備調査の結果に関わらず、概ね10年に一度、点検調査を実施する。

ii)診断結果を踏まえた修繕・改築の判断基準

主要な施設	修繕・改築の判断基準
管路施設	緊急度がⅠ・Ⅱで修繕・改築の対象とする。なお、該当区間に近接し劣化進行が予測される40年以上経過管で、コスト面でも同時改修が有利な場合は緊急度Ⅲも含める。
汚水ポンプ施設	健全度2以下の設備を修繕・改築の対象とする。
水処理施設	健全度2以下の設備を修繕・改築の対象とする。
汚泥処理施設	健全度2以下の設備を修繕・改築の対象とする。

iii)改築事業の概要（令和4年度～令和10年度）

主要な施設	改築事業の概要
管路施設	計画期間内に、管更生及び管布設替え約49.7km、人孔改築92箇所、人孔蓋交換2,940箇所、マンホールポンプ更新4箇所を予定している。
汚水ポンプ	計画期間内に、渚中継ポンプ場（能力14.1m ³ /分）の土木、建築、電気設備の改築、更新を予定している。
水処理施設	計画期間内に、宮渕浄化センターの高段水処理施設中央監視設備・低段第2沈砂池設備・No.1・2ポンプ・低段1系最初沈殿池・低段第2受変電・低段第2No.3・4ポンプ低段中央監視改築工事、両島浄化センターの送風機設備・屋根防水・1,2,3系反応タンク・1,2系最終沈殿池設備・No.1～6主ポンプ・No.2,3沈砂池設備改築工事、四賀浄化センターの中央監視・附帯消火設備改築工事、上高地浄化センターの水処理施設・自家発・中央監視・受変電設備の改築を予定している。
汚泥処理施設	計画期間内に、宮渕浄化センターのNo.1,2,5汚泥脱水機・汚泥棟受変電設備・監視制御設備・消火設備他・汚泥貯留槽設備、No.1,2重力濃縮設備・No.2機械濃縮設備・No.1,2消化ガス発電設備改築工事、両島浄化センターの2-2消化槽攪拌機・汚泥処理施設屋根防水・付帯設備・消化槽棟屋根防水・ベルトコンベヤーの改築を予定している。

b) 施設の長期的な改築の需要見通し

改築の需要見通し (年当たりの概ね事業規模の試算)	試算の対象時期	試算の前提条件
年当たり概ね16.6億円	概ね100年後	管路施設の目標耐用年数を本市の実績より66年に、ポンプ場、処理場の土木・建築を66年、機械・電気を25年に設定。